

キユウちゃんのレストラン

Q's Restaurant

さいき みよこ：ぶん
みやけ ただあき：えいぶん
うちお かずまさ：え

Japanese Text by MIYOKO SAIKI
English Text by TADAAKI MIYAKE
Illustration by KAZUMASA UCHIO



Q, the mouse, opened a restaurant by the side of a stream.
Out of the window, you can see many flowers, red, yellow and purple.
You can also hear the water bubbling.
Birds come flying to the stream.

ねずみのキュウは すんだ みずが ながれている
かわのほとりで レストランを はじめました。
まどから あかや きいろや むらさきの はなが みえます。
こぼ こぼ こぼと みずのおとも きこえてきます。
かわには みずどりも あそびにきます。

The name of the restaurant was River Side Q, because it was on the side of the stream.
Q, the mouse, imagined his customers talking with each other.
'What about taking lunch at River Side Q on Sunday?'
'I will be waiting for you at River Side Q.'
Q, the mouse, thought he would be busy soon.

レストランの なまえは かわの そばだからリバーサイド・キュウ。
「こんどの にちようび リバーサイド・キュウで おしょくじ しませんか」
「3じ リバーサイド・キュウでまってるわ」
なんてことになって いまに いそがしくなるぞ。



The menu says River Side Q has omelet, curry and rice, hamburger, coffee, pudding, mixed juice, and everything. Q, the mouse, said to himself, 'Hope many customers will come soon. I am ready to cook everything.'

レストランのメニューは オムレツ カレー ハンバーグ。
コーヒー プリン ミックスジュース。
そのほかなんでも つくれます。
ねずみのキュウは うでを たたいて いいました。
「はやく おきゃくが こないかなあ。じまんの りょうりを つくりたい」





Who came first and sat on a chair but the grey cat with a hat on?
'I order Omelet, and if it is not good, I will eat you instead!'

ところが いちばん はじめの おきゃくは
ぼうしを まぶかに かぶった はいいろの ねこでした。
ずしん ずしんと やってきて どでんと すわりました。
「オムレツ! もし うまくなかったら おまえを くうからな」
ねこは じろりと みながら いいました。



How was Q, the mouse, terrified?
However, he did his best in cooking.
The cat devoured the Omelet and went away without saying anything.
'Oh, how I am relieved!'
Q, the mouse, was exhausted.



ねずみのキュウは びびびび どっきん。
それでも いっしょうけんめい 作りました。
ねこは しっぱ しっぱと たべて
だまって ずっしん ずっしん でて いました。
「ふう つかれた」 たった ひとりぶん つくっただけで
ねずみのキュウは ぐったり つかれて しまいました。



The next morning, Q, the mouse, was surprised to see the cat waiting for him to open the door. 'Hi, make a curry and rice for me today. If it is not good, I will eat you instead.' Q, the mouse, did his best again.

つぎのあさ とびらを あけようとして びっくり。
はいいろねこが かいてんを まっていたのです。
「やあ。きょうは カレーだ。うまくなかったら
おまえを くうからな」
たべられたら たまりません。
ねずみのキュウは とびっきりの カレーを つくりました。



The grey cat came first the next day and ordered a hamburger.

'If it is not good, I will eat you instead.'

Q, the mouse, cooked ten pieces of hamburgers and served them on the tray.

'Wish he will eat too much, and cause a stomachache.'

はいいろねこは つぎのひも いちばんに きて ハンバーグを ちゅうもんしました。

「うまくなかったら おまえをくうからな」

ねずみのキュウは ハンバーグを 10こおおざらに もりあげて だしました。

(たべすぎて はらいたに なりますようにと)



On the following day, Q, the mouse, felt relieved,
for the grey cat did not appear.
However, he soon wondered.
'Why do I feel so lonely?
Nobody likes a river side but me.'
Q, the mouse, felt like crying, looking out of the window, over the stream.
'A restaurant on the river side won't go well.'

つぎのひ はいいろねこが こないので ねずみのキュウは ほっとしました。
でも かんがえてみると
いままで ほかの おきやくは だれも こなかったわけで……。
「うーん こんなさびしいことはない。
かわの そばが すきなのは ぼくだけかもしれない。
レストランの ゆめは おしまいだ」
ねずみのキュウは なきだしたい きもちで まどから かわを ながめていると





Who came but the grey cat with a big sign board on his shoulder.

はいいろねこが おおきな きの いたを かついで やって きました。

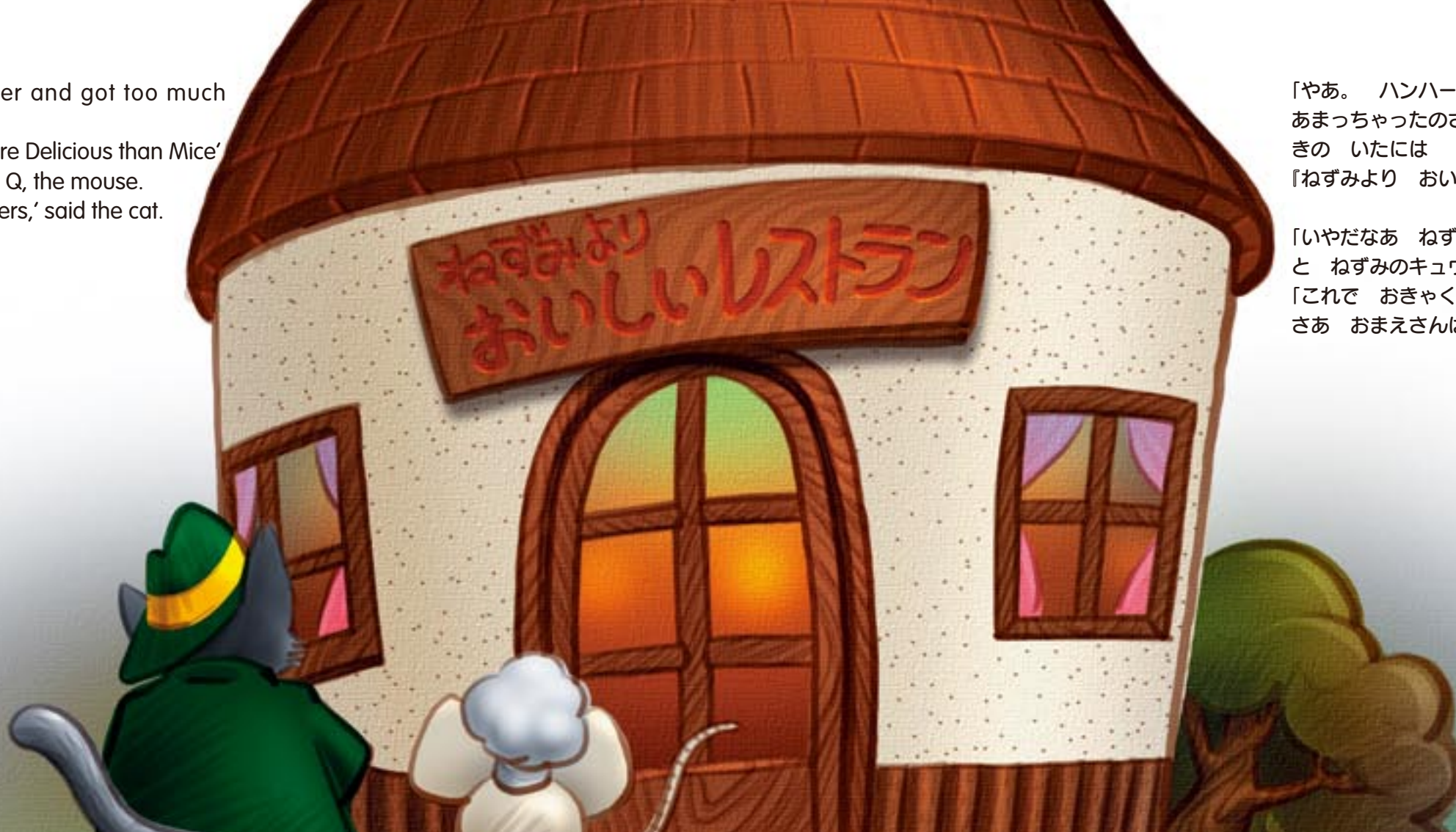
'Hi, I ate too much hamburger and got too much strength.'

The sign says. 'Restaurant—More Delicious than Mice'

'I don't like the expression,' said Q, the mouse.

'But you will have many customers,' said the cat.

'So you must cook and cook.'



「やあ。ハンバーグを たべすぎて ちからが
あまっちゃったのさ」

きの いたには

『ねずみより おいしい レストラン』

「いやだなあ ねずみより おいしいだなんて」

と ねずみのキュウが いうと

「これで おきゃくが わんさと やってくるぞ。

さあ おまえさんは りょうりだ りょうりだ」

On the next day, many cats came from all the directions.
'If the dish is not good, can we eat you instead?'
Q, the mouse, is no longer terrified.
'I cook for my life.
I'm confident in my dishes.
Of course, you can eat me if you don't like it.'
The River Side Restaurant is now full of cat customers.'
You may think mice won't come because they are afraid of cats.



つぎのひ ねこが あっちからも
こっちからも やってきました。
「まずかったら おまえをを くっていいんだね」
ねこたちは くちぐちに そういいました。
ねずみのキュウは もう びくびくしません。
「いのちがけで つくっているんだ。
おあじは グウさ。
でも まずかったら どうぞ」
『ねずみよりおいしいレストラン』は
ねこの おきやくさんで
いつも いっぱいです。
ねずみは こわくて こないだらうって？



On the contrary, mice started to come as soon as they knew this was the safest place.

いやいや とんでもない。
ここでは ぜったい ねこに たべられることはない
あんしんだ といってね。
ねずみの おきやくさんも おおぜい やってきます。

Now, the cats, the mice, and all the other animals smile and laugh and talk together, looking over the stream and enjoying their meals. Q, the mouse, is delightfully cooking every day, saying, 'Oh, I'm busy. Oh, I'm busy.'

ねこも ねずみも それから ほかの おきゃくさんたちも
みんな にこにこ おしゃべりしたり かわを ながめたり とても たのしそう。
ねずみの キュウは 「いそがしい いそがしい」といいながら
まいにち うれしそうに りょうりを つくっています。



●フィリピンのお友達にメッセージをかいてください。

人にはそれぞれ、いろいろな生き方があります。いろいろな人に出会って、どう関わっていくかでその人の生き方がすばらしいものになったり、そうでなかったりすると思います。灰色ねこのように厳しい人が、いい人生を導いてくれるかもわかりませんね。私は私の子どもに出会えたから、お話を書くようになりました。お話を書くとまた、いろいろな人に出会え、楽しい輪がひろがります。こんな素晴らしい英文と絵をつけて下さった、三宅忠明先生とうちおかずまさ先生に感謝しながら、この本が読者のみなさまの、いい出会いのお手伝いをしてくれますよう祈っています。

(日本児童文学者協会会員・さいきみよこ)

Dear Reader:

I hope you liked the story of *Q's Restaurant* and it has inspired you to think many things about the world peace. Animals such as mice and cats very often appear in folk and fairy tales and they talk and behave like human beings. Yes. They are human beings themselves! Animals in stories are always symbolized human beings. You must not forget that. Sometimes animal tales are more understandable than stories of realism. Ms Miyoko Saiki is one of Japan's most talented story tellers of this day, and this is her latest work.

Sincerely yours.

Tadaaki Miyake, Ph. D.
(Okayama Prefectural University)

このえほんは よんだあと えほんのすくない フィリピンの しょうがくせいのおともだちへ プレゼントして あげてください。

●お礼とおねがい

この度は、贈る絵本を手にしていただきありがとうございます。

この絵本は、心のふれ合う機会が少なくなった日本の子ども達と、絵本を手にする機会の少ない開発途上国の子ども達のために、制作しています。日本の子ども達が読んだ後、下記の住所までお送りいただければ当会が責任を持ってフィリピン等の子ども達へお届けします。

この絵本をお子さんの意志で、フィリピンの子供達に贈っていただくよう保護者の皆様にご指導いただければ幸いです。大切なものだからこそ、心をこめて人にプレゼントすることの尊さを知ってもらいたいです。

子ども達の明るい未来のために…。

「リコーダーをおくる会」代表 黒住宗道

「子ども達に絵本を贈る運動」参加問い合わせと贈る絵本の返送先

〒700-0821 岡山市中山下1-11-40 FITZ 8F 「リコーダーをおくる会」 Tel.086-225-7772

THE CHILDREN'S CULTURAL ASSISTANCE



This picture book is presented for you, by Japanese children, through
THE CHILDREN'S CULTURAL ASSISTANCE.

●贈る絵本 通巻9号 「キュウちゃんのレストラン」

“Q's Restaurant” Japanese Text © 1998 Miyoko Siki. / English Text © 1998 Tadaaki Miyake. / Illustration © 1998 Kazumasa Uchio.

1998年5月1日発行／発行人 鎌田栄治／発売人 河口純一郎
編集・発行 有限会社アルコプランニング 〒700-0821岡山市中山下1-11-40中山下黒住ビル 8F Tel.086(225)5015
発売 有限会社温羅書房／印刷 コーホク印刷株式会社
この作品を許可なくして転載・上演・放送しないこと／万一不良本がありましたら、お取り替えいたします。

